

令和4年度 高知県立日高特別支援学校 学校運営協議会

<委員>

- 森下 一 (日高村鍛冶屋地区自治会 会長)
渡邊 昭夫 (日高特別支援学校 P T A会長：高等部)
中平 佳代 (日高特別支援学校 P T A副会長：小学部)
正岡ほまれ (日高特別支援学校 P T A副会長：中学部)
成瀬真樹子 (日高特別支援学校 P T A副会長：高等部)
安岡 千春 (N P O法人日高わのわ会 事務局長)
大坂 太一 (児童養護施設さくら園 施設長)
中森 勇人 (高知市障害者相談センター西部 相談支援専門員)
日向 國雄 (いの町教育委員会 教育委員)
利岡 徳重 (日高特別支援学校長)

令和4年度 第2回学校運営協議会

- 1 開催日時 令和5年2月22日(水) 13:30~15:00
- 2 場 所 日高特別支援学校 会議室
- 3 開 会 校長挨拶、委員紹介
- 4 議 事 (1) 令和4年度学校経営計画年度末評価について
(2) 令和5年度学校経営計画等について
(3) 意見交換

5 議事概要

(1) 令和4年度学校経営計画年度末評価について

重点取組項目ごとにスライド資料を用いて具体的に説明を行った。

評価指標に基づく評価は、重点取組項目1は「C」、重点取組項目2は「B」、重点取組項目3は「B」、重点取組項目4は「C」として提案した。

<学校関係者評価：意見交換>

【重点取組項目1】

- ・保護者としてあまり実感がない。端末を持ち帰って学習できると良い。色塗りなども、プリントになると色がついていないが、端末での学習になるとカラーで見ることができる。
- ・端末を家庭に持ち帰ることで、保護者が、学校で子どもがどういうことをやっているかが分かる。一緒にやってみようということになる。ぜひ、端末の持ち帰りができたらいい。
- ・ICT活用の様子は、なかなか伝わってこない。どこまで使っているのか分からない
- ・共有フォルダの教材は、小学部でも使えるのか。

[回答]・端末の持ち帰りに向けて、マニュアルや故障時の対応の整備のほか、家庭に持ち帰った場合その都度リカバリする必要があることなどについて整理をしている段階である。寄宿舎生についても使えるように整備している。

- ・ICT活用の周知については、「すぐーる」も積極的に活用することを考えている。ソフトの紹介もできればと思う。
- ・共有フォルダの教材は小学部でも使える。独自にクラスルームという設定を行い、教材等を共有できるようにしている学級もある。本校では、学習時間だけではなく、休み時間も端末の使用を許可し、子どもたちに慣れてもらっている。ユーチューブで歌やアニメを見たりしている。危ないところにはつながらないようにフィルタリングがかかっている。

- ・学校提案のとおり「C」評価とする。

【重点取組項目2】

- ・高等部になり、あっという間に現実的な事が見えてくる。学校に外部専門家を招き、ライブでプロのやっている様子を見ることができるといい。卒業するとそれで収入を得るということが分かればいいと思う。
- ・直近の進路だよりでは、最近の卒業生の様子を知らせていた。A型事業所、B型事業所の基本的な内容だけでなく、実社会に出て具体的にどうであったか、事例が示されれば我が子に当てはめて考えやすい。
- ・卒業生の先輩に学ぶという取組はないか。
- ・卒業生本人の口から語っていくことができるといい。
- ・同窓会ができていないのは寂しいという意見もある。仕事についてどんな流れであるのかは分かっているが、列車の中でどうしているのか分からない。そこが大事だったりもする。先輩から話を聞くときも、通所している途中のことや、友達関係のことなど聞けたらいいと思う。

[回答]・卒業生の話を聞く取組は、寄宿舎では行っている。学校でも取り入れることができる。

- ・学校提案のとおり「B」評価とする。

【重点取組項目3】

- ・学校と地域と一緒に訓練を行うという話について、鍛冶屋地区では3月に会があるので報告しておく。地区には19軒しかない。高齢者が多く、若者があまりいない。集まってくれる人がいないと思うので、別の周辺地区と一緒にやるといいだろう。
- ・学校へ上がる坂の一部は谷を埋めて造られている。大雨で谷だった道が崩れる可能性があるのではないかと心配している。専門家に見てもらえたらと思う。
- ・中村地区などの周辺地域も一緒に取組ができて、どこに何があるか分かればいいと思う。

[回答]・学校と地域と一緒にやる避難訓練への参加が一人、二人であっても、こういう学校だということを知ってもらえると良い。学校の見学会でもいいので、避難場所である体育館や備蓄品倉庫の場所を地域の方にも知ってもらい、非常時の対応についても知ってもらえたらと思う。この地域全体を視野に入れた取組として、日高村の防災担当に

も相談し、連携できればと思う。

- ・本校では、防災アドバイザーの高知大学の岡村教授に見てもらっている。学校へ上がる坂についても岡村教授からも助言を受け、日高村の建設課とも相談、連携していきたい。

- ・学校提案のとおり「B」評価とする。

【重点取組項目4】

- ・働き方改革の取組で教材研究や子どもに向き合う時間を作っていることはすばらしいと思う。休憩室は、あまり活用されていないのか。
- ・（委員が勤める施設に）休憩室はないが、静養室や応接室も空いていれば使えるようにしている。しかし、なかなか使うということにはならない。
- ・ペーパーレス化を行っているということだが、周知できているか確認はされているか。
- ・コミュニケーションの機会がレス化している。会議の無いのはいいことではない。兼ね合いが大事である。
- ・今後、コロナによる様々な制限が解除され、学校行事も増えていくことが考えられるので、準備等で教員の時間外勤務が増えるのではないか。

〔回答〕・休憩室の活用については、男性休憩室にはソファを置いており、女性更衣室には台のようなものはあるが、リフレッシュしようと思う環境に十分になっていない。

- ・パソコンでの周知は、読まないメッセージが残ったままになる設定もしており、教職員全員の既読、未読が分かるようになっている。読んだつもりになっている人もいるので、周知事項の内容の確認を自覚してもらうよう常に指導している。
- ・コロナ禍で学校行事ができないことで、教職員も達成感や一体感を感じられず、働き方としては精神面でのマイナスとなっていたが、コロナ感染症が5類となり、行事等も実施することができ、児童生徒と共に達成感や充実感が得られるようになればと思う。

- ・学校提案のとおり「C」評価とする。

(2) 令和5年度学校経営計画について

令和5年度学校経営計画について重点項目を中心に概要説明を行った。委員からの質問、意見はなく、承認された。

(3) 意見交換

年度末評価、令和5年度学校経営計画の全体をとおして各委員からは特に補足、追加の意見は出されなかった。

- 6 閉 会 ・令和5年度第1回開催予定を令和5年9月22日（金）13：30からとする旨を確認。